

令和2年8月7日

各位

公益社団法人日本学生陸上競技連合
専務理事 永井 純

天皇賜盃第89回日本学生陸上競技対校選手権大会
トレーナー活動・救護活動について

- 本年度は新型コロナウイルス感染症対策の観点から、日本学連が指定するトレーナーステーションでのトレーナー活動を実施いたしません。
- 各大学に割り当てられた待機場所でのみ、トレーナー活動を行うことを認めます。各大学でトレーナー活動を行うことが出来るのはチームスタッフ ID を付けている方のみといたします。
- 救護活動は競技会運営に必要なため、実施いたします。

【救護活動申し込み方法】

1. 活動申込書に必要事項を入力してください。
2. 8月31日(月) 17:00【締め切り厳守】までに申込書に必要事項を入力の上、日本学連にメールにてご提出ください。その際、メールの件名を《【89 日本 IC】救護活動申請について》としてください。ご提出いただいた情報は、本大会における救護活動の連絡にのみ使用します。
3. 今大会では救護活動参加者の人数を40名に制限致しますので、申請をお断りさせていただく場合がございます。その場合には8月31日以降に日本学連よりご連絡いたしますのでご確認ください。
4. 各日4～5時間ほどを目途として救護活動をお願い致します。救護活動以外の時間には各大学待機場所にてトレーナー活動を行うことができます。

【注意事項】

1. 救護活動の申請受領後、日本学連医事委員会トレーナー一部が審査したのち、通知します。
2. 新型コロナウイルス感染症対策を十分に行ったうえで活動していただきます。体調管理チェックシートの提出をお願いいたします。
3. 救護活動参加者として認められた場合には、チームスタッフ ID、腕章及び救護ビブスをお渡しします。救護活動中は腕章及び救護ビブスを着用してください。入場制限を行うため、腕章及び救護ビブスがない場合には救護活動ができません。
4. 腕章及び救護ビブスをつけた状態で大学待機場所にてトレーナー活動を行うことは認めません。
5. 救護活動に参加していただく方には、各日お弁当を配布させていただきます。

以上